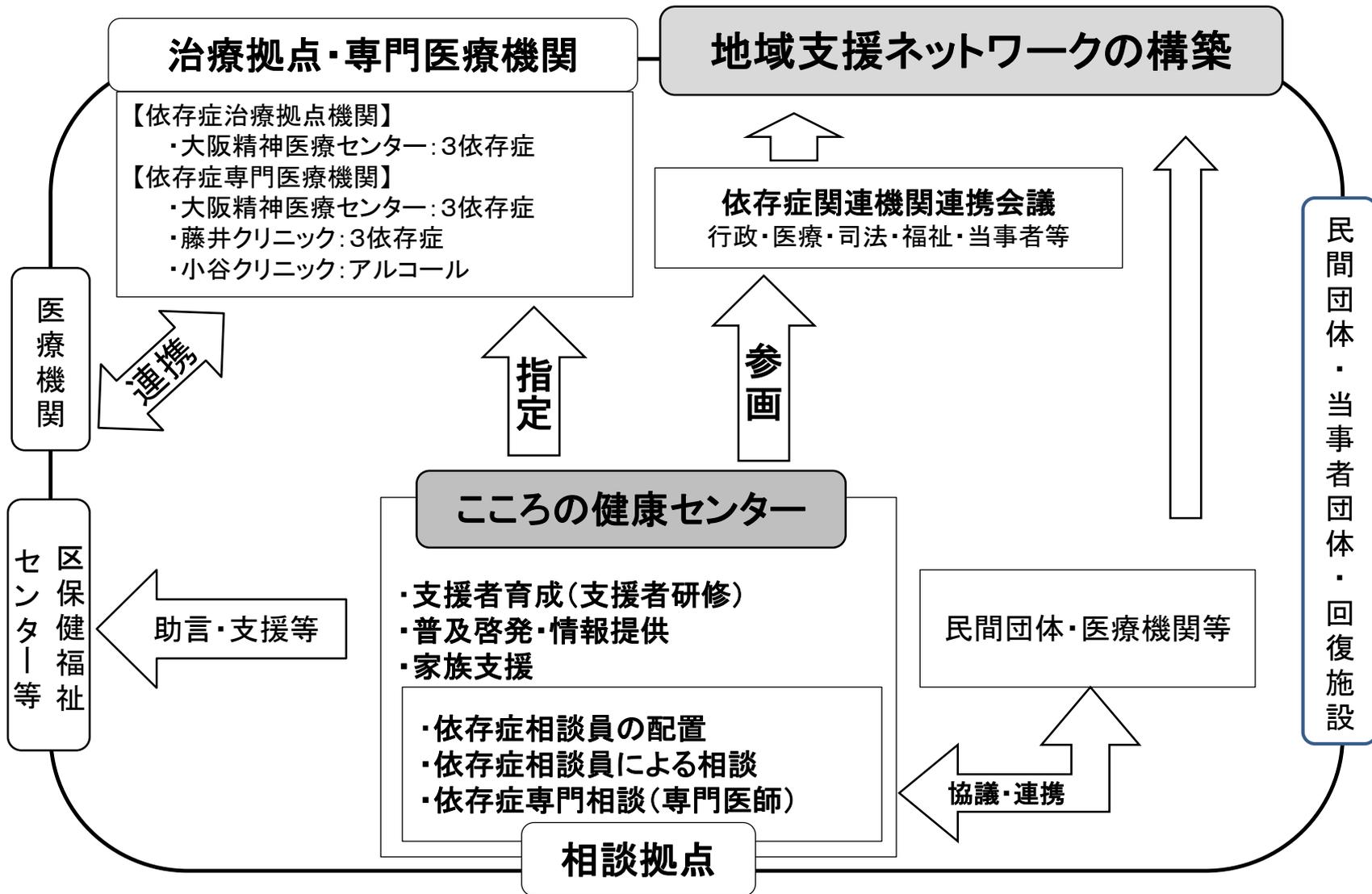


依存症対策支援事業について

アルコール・薬物・ギャンブル等の3つの依存症に対する総合支援のための対策を実施



依存症対策支援事業について

アルコール・薬物・ギャンブル等の3つの依存症に対する総合支援のための対策を実施

3依存症共通の対策

アルコール依存症対策
薬物依存症対策
ギャンブル等依存症対策

- 依存症相談拠点設置(こころの健康センター)
- 依存症相談員の配置
- 依存症相談員による相談
- 依存症専門相談(専門医による相談)
- 依存症支援者育成研修事業
- 普及啓発・情報提供事業(市民向け講演会等)
- 依存症者家族支援事業
- 各区保健福祉センターにおける相談・支援

- 治療拠点及び専門医療機関の選定
 - 【治療拠点機関】大阪精神医療センター(3依存)
 - 【専門医療機関】大阪精神医療センター(3依存)・藤井クリニック(3依存)
小谷クリニック(アルコール)

各依存症個別の対策

アルコール依存症対策

- 酒害教室
- 早期治療のための警察・医療機関との連携

薬物依存症対策

- 乱用防止のための普及啓発
- 断薬継続促進モデル事業

大阪府・堺市との共同事業

アルコール依存症対策
薬物依存症対策
ギャンブル等依存症対策

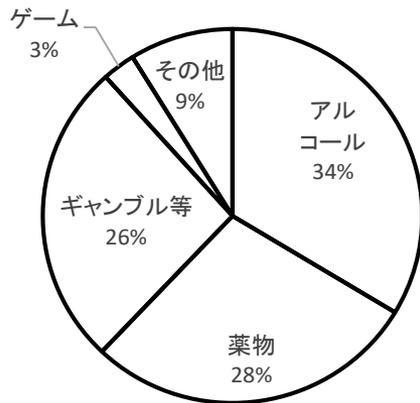
- 依存症相談対応力強化事業(土日電話相談)
- 行政機関支援者向け研修事業
- 医療機関職員専門研修事業
- ギャンブル等依存症啓発事業
- 依存症関連機関連携会議

令和元年度取り組み状況等 その1

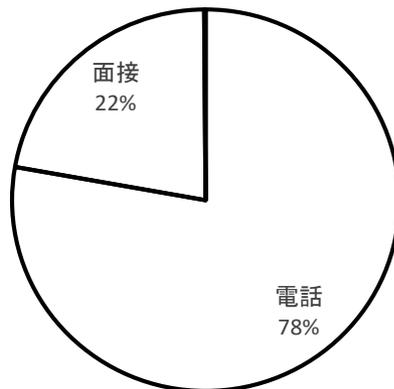
1. 依存症相談員による相談（4～12月）

	依存種別						援助手段				性別				相談者(重複あり)				
	アルコール	薬物	ギャンブル等	ゲーム	その他	合計	電話	面接	その他	合計	男性	女性	不明	合計	本人	家族	支援者	その他	合計
件数	274	232	214	23	72	815	634	180	1	815	661	148	6	815	182	393	244	116	935
(%)	34	28	26	3	9	100	78	22	0	100	81	18	1	100	22	48	30	14	

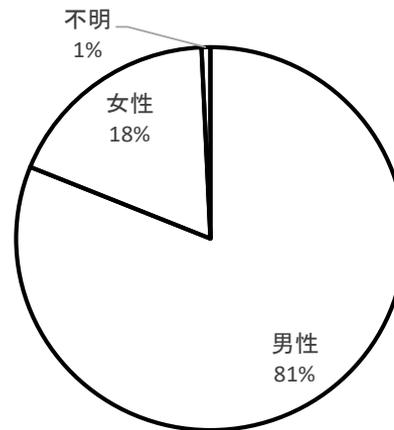
【依存種別】



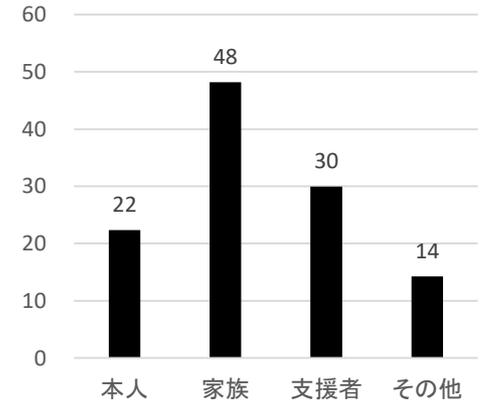
【援助手段】



【性別】



【相談者(%)】重複あり

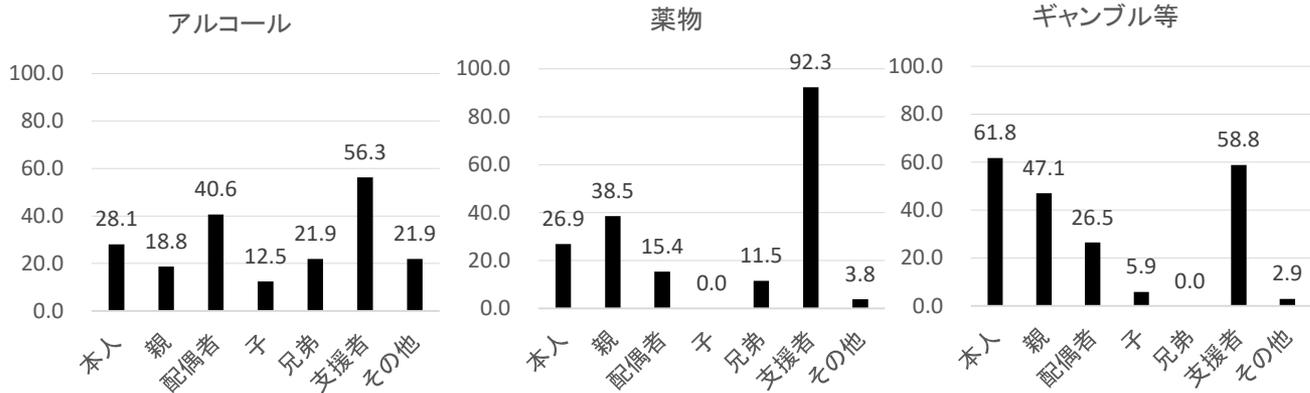


令和元年度取り組み状況等 その2

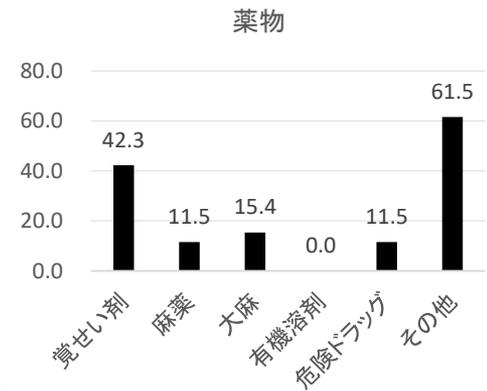
2. 専門医による専門相談（3依存症、月1～2回開催、1回3枠） 4月～12月

	実施回数	相談件数	性別		年齢
			男性	女性	平均
アルコール	13	32	31	1	46.1
薬物	14	26	18	8	38.9
ギャンブル等	13	34	31	3	40.9

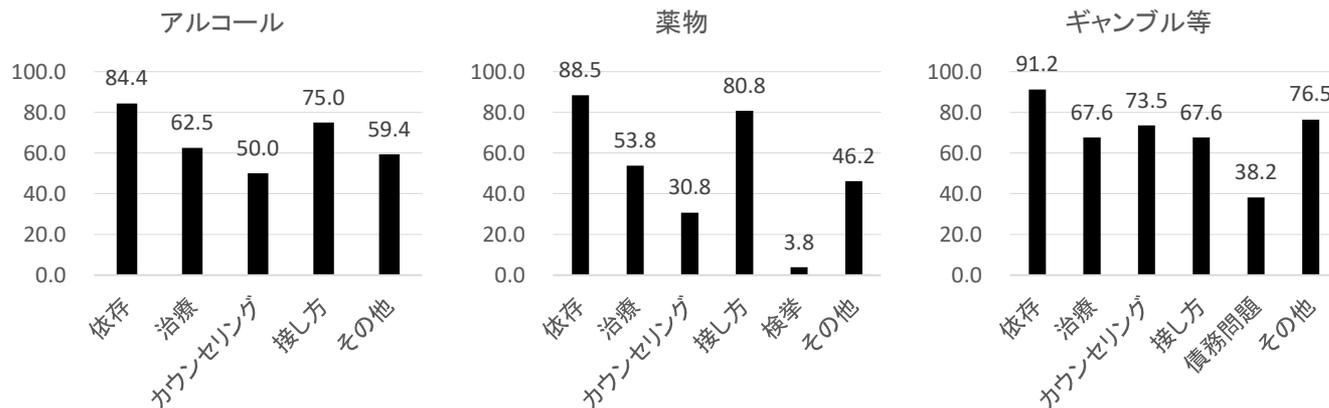
【相談者(%)】重複あり



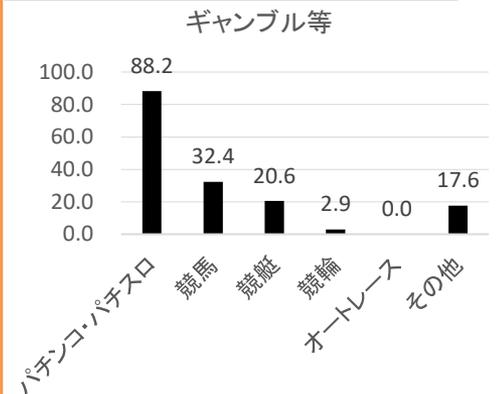
【薬物種別(%)】重複あり



【相談内容(%)】重複あり



【ギャンブル等種別(%)】重複あり



令和元年度取り組み状況等 その3

3. 講座・教室・研修

	対象		内容(※共同事業)	実施回数	参加人数	依存種別等
	市民	支援者				
1	○	○	市民講座	6回	323人	3依存・各2回
2	○	(○)	家族教室	8回	86人	3依存・各3回
3		○	支援者育成研修(飲酒と健康を考える会)	4回	116人	アルコール
4		○	行政機関支援者向け研修(※)	2回	65人	ギャンブル等
5	○	○	医療機関職員専門研修(※)	3回	188人	3依存
6		○	薬物乱用防止研修(支援者向)	1回	327人	薬物
7	○	○	酒害教室(3区:月2回、9区:月1回) 4~12月	128回	1321人	アルコール

4. 啓発・その他

	対象		内容	依存種別等
	市民	支援者		
1	○	○	啓発リーフレット作成	3依存
2	○		成人の日記念のつどい配付リーフレット作成	3依存
3	○	○	ギャンブル等依存症に関する啓発 (街頭キャンペーン・パネル展示、チラシ等の配架)	ギャンブル等
4	○	○	アルコール関連問題に関する啓発 (パネル展示等、チラシの等の配架)	アルコール
5	○		飲酒運転防止に係る警察・医療連携	アルコール

